

令和5年度第2回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和5年5月30日（火）
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 池頭俊
委員 津川裕恵
委員 坂田由美子
委員 林田新也
- 5 欠席委員
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 岩男竜彦
学校教育課 草場博志 教育審議員
小林信一 指導主事
西和佳子 指導主事
栗木清智 課長
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 牧野淳一 課長
人権啓発教育課 田中政吉 課長

○中島栄治教育長

ただいまから、令和5年度第2回教育委員会議5月定例会を始めたいと思います。よろしくお願ひします。

先日は小学校の運動会、いかがだったでしょうか？従来の方とは少し違う、短縮した大会でしたが、大勢の方に来ていただいて実施できたことは良かったと思います。それから子ども達がマスクを外して笑って話しをする姿を見ることが出来て少し落ち着きましたというのを聞いて、私も本当にそれが一番だったなというふうに感じています。

昨日から九州南部が梅雨入りになりましたが、体育大会も終わりましたので、本格的に学校の教育活動を押し進めていただければと思っています。6月は「心の絆を深める月間」ということで、子ども達、先生方もそうですが、人間関係やお互いの関係をしっかり見直そうということ、そのような取り組みも深めて欲しいと思っています。

では、会議に入ります。

議題2の会議録署名者の指名ですが、池頭委員・津川委員にお願いしたいと思えます。よろしいでしょうか？よろしくお願ひします。

それでは続いて前回会議録の承認をお願いしたいと思ひますが、何かご意見等ありませんでしょうか？ご承認ありがとうございます。

それでは日程1の報告を行います。1ページを開けてください。

4月29日、子育てサポーターズカップサッカーがカントリーパークでありました。開会式は雨で中止されましたが、大会は行われましたので私も観戦に行きましたが、子ども達も保護者の方も賑わっておりました。

5月2日、管内教育長会議。報告がありますので次のページをご覧ください。所長の挨拶の中で、マスクは外しますと宣言されました。ですから、総合訪問等が来月予定されていますけれども、マスクは外すという方向で教育事務所は動きますということでお話がありました。

教職員の体調管理、もしもの場合は早めの連絡をと言われたのは、本市でもそうですが、新学期が始まって病気になりお休みされる先生、非常に残念なことでありますけど、お辞めになられる先生もおられると。そのようなことがありまして、早めにご相談いただいたり、対応できるようであれば、一緒に取り組んでいきたいと思いますということでのお話でした。

今後、教育事務所としましては各学校と協力をして①組織力の向上、②グラウンドデザインに基づくPDCAサイクルを機能させた学校経営、③危機管理安全管理の強化をしっかりと取り組みたいという話でした。

組織力の向上ということでは、チームの一員という言葉がそこにありますけれども、1人の先生が1人で仕事を受け持つのではなく、常にチームで先生方の協力体制を作るといふような取り組みをしてほしいと、役割と責任と具体的な仕事の内容といふのを校長先生方にしっかりと指導していきたく思っていますというお話でした。

それと、報告・連絡・相談と再度の報告ということ、これは私達向けにもそうですが、報告があつてそれで終わりではなく、その後の事後報告も一つの事例が完了するまで継続的なものが欲しいということ、それは課題解決への当事者意識の高まりにも繋がると思ひますので、しっかりと連携をしたいといふようなお話でした。

続いて人事評価の効果的な活用ということでは、男性の育児休暇制度があることをきちんと説明して欲しいということ強く話されました。

これは必ず育児休暇を取ってもらうように働きかけてくださいという言葉ではありません。この制度があることをきちんと説明をしておかなければならないということでした。

それから2番目のグランドデザインに基づくというところでは、教職員がそのグランドデザインの意識をしているかどうか、そして、その中で共通実践事項の確認と徹底をお願いしますという事でした。

それから3番目の危機管理・安全管理の強化ということでは、大型連休への対応、それと五月病対策というのは、子ども達、先生方の両方をお願いすると同時に、先生方の体調不良が転入してきた先生に非常に多かったというのがありましたので、そういった先生方への対応、言葉かけをしっかりお願いしますとの事でした。

それから運動会・体育大会については、コロナ明けでもありますので、しっかり実施していただきたいが、毎年起こっている暴言や体罰、それから熱中症などが起こらないように意識していただくようにご指導くださいというお話でした。以上、教育長会議の内容でした。

続きまして、報告に戻ります。

5月6日、臨時校長会。

5月8日、市校長会。資料3ページをお開き下さい。開会前に合志市電子ライブラリーについて3年契約なので、ぜひ活用をお願いすることと、人権啓発課から人権フェスティバルについての説明をしております。

私からコロナの対応が2類から5類になりましたが、今後も継続していくものと、また従来通りに戻すものを明確にしていきたいと。その見極めを各学校で行わず、学校同士の情報交換、それから教育委員会への報告・連絡・相談をしながら進めましょうということをお願いしました。

次に合志市の本年度の重点について再登校指導は一つの中学校がまだ出していないので、PTA申し合わせ事項として出していただく確認をしてその後、出していただいています。

それから、挨拶・返事・靴揃え・先語後礼・無言活動・授業前の黙想と授業開始の予習。

それから青少年赤十字活動、これは今行っていることを赤十字活動として認識させていただければいいことだということですね。防災教育であるとか、国際理解教育であるとか、ボランティア活動というようなことは、もう各学校で行っているわけですから、それを自分たちが行っている青少年赤十字活動として認識させてくださいということをお願いをしました。

次に学力充実ですが、新しく転入した先生たちもいらっしやいましたので、合志市では、学力充実は基本的な生活習慣と、規律・規範・支持的風土で取り組みますと、学力充実の数値の結果は確かに気にはなるところではありますが、それ以前に、基本的な生活習慣の定着はどうだろうか。学校における規律・規範はどうなっているだろうかということ、入念に取り組んでもらいたいということでお話をしました。

応用編と書きましたが、まだ今年のご提案としました。英語をやはり「見る・使う・聞く」これは各校、行った場面が多ければ多いほど定着が図れます。ですが、これが少なければ、授業のときだけしか使わないと、忘れますよね。英語はやはり機会の問題だと思いますので、最低限月に1回ぐらいは、みんなで英語を使うべきだと。何か子ども達に英語と触れる機会を設定することをイメージしてもらえませんかということで、一つの視点として、ぜひ合志市では取り組んでいただきたいということで話をしたところです。

次に人事評価ですが、業績評価で校長先生が先生方一人一人と面談しますが、大切なのは具体的に4W1H、いつ・どこで・誰が・何を、または誰に何をさせる、というところまでをしっかりと決めて、そして、それをやったかやらなかったか、効果があったのか、それを評価する人事評価・業績評価のシステムをしっかりと大切にしてくださいと。また、情報収集と評価基準のすり合わせにこだわりを持ってくださいというのは、主観的に評価するのではなく、一律にこういう基準で評価するという事を一度確認しておいてくださいとお願いをしたところです。

最後にあと一つ。せっかくの機会なので人間関係の把握、心配事の相談もありということで、校長が先生方を面談する機会をめぐらさないですね。ですから、この機会に先生方で何か学校のことで話しておきたいことはないかと、自分の今の学校経営についての意見を求めたり、さらには先生たちの中で

頑張っている先生、逆に心配な先生などの情報を繋ぐ作業をこの面談の中に取り入れていただいたらどうだろうかということで、お願いをしたところです。

最後に管理職としてということで、私が心がけてきたことを今回はご紹介しました。そこに書いています。

「和をもって尊しとする」「よく律し、よく学び、よく助け合う生徒の育成」というのは、実は校長時代に10年間変えなかった私の基本的な姿勢なんですね。これはある先輩校長先生からいただきました。真似をすることは決して悪いことじゃないと思っています。

また、校長として校訓が各学校にありますので、その校訓を生かした学校経営、それから国縣市からの提案、これは全て取り入れようと思ったら大変なことになりますから、その中でうまく自分がやりたいところと同じところを見つけて利用してくださいというような話をしました。

さらに経営の視点として先生たちだけでなく、地域や保護者はもちろん、子ども達自身の力も活用するという学校経営を進めていただいたらと。

また、困ったときはカリスマリーダーではなく、弁護士やカウンセラーとして活躍してほしい。つまり、自分がみんなを引っ張って行って、全て何もかもうまく解決するなんていうことより、自分はいろんな先生たちの困りごとの相談役で共に歩くような姿勢を持っていただくということが一番大切じゃないのかなと思いましたので、そのことをご説明したところです。

1ページに戻ります。

5月9日、市臨時議会。文教経済常任委員会は委員長に辻大二郎議員がなされました。教育委員会関係の議題となっているものはありません。

5月10日、県の市町村教育委員会連絡協議会定例会。それから、熊本県市教育長会議。また、市PTA連絡協議会の総会、それから交通安全母の会の総会がありまして、久々の懇親会の実施でした。

5月14日、郡市民体育祭がありまして、陸上競技大会がスポーツの森でありましたので、そこにご挨拶に行ってきました。午後からは認定NPO法人ハッピーハッピー総会。

5月15日、庁議。

5月16日、西南小学校・中央小学校の学校概要訪問。お世話になりました。

5月17日から20日、全国都市教育長協議会の定期総会および研究大会が、北海道の帯広でありまして、文科省の行政説明、それから各教育長の実践発表会。この総会で感じましたのは、全国の少子化の進み具合、それから、どのようにして学校の統廃合を進めるかの実践例紹介、どのようにして統廃合していく学校の中での部活動や学校行事を今まで通り維持していくか。

そのような事が発表の中心でしたので、私としては、本市とは本当に違うとしみじみ感じたところです。

5月20日、中学校体育大会。参加いただきまして、いかがだったでしょうか？最初に話しましたが、保護者の方からは本当にできてよかったという声が一番でした。

5月23日、全国公立学校施設整備期成会総会が都道府県センター東京の方でありましたので、出席をしてきました。

5月25日、県の市町村人権同和教育連絡協議会。今年度の取り組みについての協議をしました。

5月26日、文化芸術自主事業の実行委員会。

5月27日、28日は小学校運動会。私は楓の森小へ行きました。プログラム構成の一つの方法かなと感じたのが、低学年の子ども達の競技は開会式から10時30分までに全部終了していました。そこで低学年の保護者は帰られる。その後、中学年、最後高学年の競技と続いて、こういうプログラムもありなのかなって思いました。知人は「もう孫の競技が終わったけん、帰ります。」と言って帰られてる方もいらっしゃいました。

5月29日、社会教育委員会。その後、市の幼保小中連携協議会でご挨拶をしました。また、臨時校長会を行っております。

以上で私の方からの報告を終わりたいと思いますが、何か質問はないでしょうか？よろしいですか。

では、日程2、報告事項等に移りたいと思います。

6月の行事予定について事務局からお願いします。

○草場博志教育審議員

資料4ページをご覧ください。

6月1日 ことば教育担当者会。本年度は岩元先生による市内小中学校のことば教育が再開されます。

- 6月2日 管内教育長会議。
- 6月5日 管内3者人権同和教育研修会。4者研を受けて、支部、事務所、校長会の方で具体的な取り組みについての協議が行われます。
- 6月6日 市学校概要訪問。西合志中と西合志南中に訪問いたします。
- 6月7日 教職員初任者研修。市内の保育園・幼稚園の体験研修を終日行う予定にしております。
- 6月8日 南が丘小学校へ概要訪問の予定です。
- 6月9日 市の校長会議。
- 6月12日 概要訪問として、合志南小学校。
- 6月13日 概要訪問で合志小、楓の森小に伺う予定です。
- 6月14日 第1回教育支援委員会が午後開催されます。また、記載はありませんが、6月14日から6月27日まで教科書の展示会が行われます。本市では、ヴィーブルにおいて開館時間10時から16時45分まで教科書の展示となります。
- 6月18日 学校概要訪問。第一小、西合志東小学校に伺います。
- 6月19日 市教職員初任者・転入者の人権教育の研修会を開催します。
- 6月19日 市議会定例会開会。20日が一般質問となります。
- 6月23日 郡市中体連の夏季大会が開催される予定です。
- 6月26日 教育事務所の欄にございますが合志市内の小・中学校で第1号の総合訪問。西合志南小学校で予定しております。

6月の教育委員会議は、29日木曜日、計画の通り13時30分から開催できたらと思います。以上です。

○中島栄治教育長

行事予定について、何かご質問ありませんか？

それでは私から。学校行事と市の行事の重複が見られます。今後調整を行わなければならないと思います。例えば各地区のニュースポーツ大会。生涯学習課の事業の時に、西南小・中央小・東小は授業参観が入っているから、子ども達が参加できない、ということになりますので、こういったことがないように委員会の方で今後しっかり調整したいと思っています。

それでは、続いてその他に移りたいと思います。生徒指導についてお願いします。

○西和佳子指導主事

5ページをご覧ください。今年度4月の定例報告の結果を載せております。4月末現在で、長期の欠席者はゼロ、それから不登校数もゼロとなっております。不登校傾向の児童数ですが、4月末現在で49名、内訳として小学校が9名、中学校が40名となっております。

不登校傾向の児童といたしますのは、欠席が30日未満の子ども達ですが、昨年度よりも増加しています。

いじめの認知件数は4月が1件となっております。こちらは小学校ですが、これも内容については学校の方で把握され、対応していると報告を受けております。3月末で未解決事案、7件ございましたが5件は解消しております。最後に1か月以上、会えていない児童・生徒は中学校で1名ということでした。以上報告いたします。

○中島栄治教育長

厳しい状況は予想されますが、しっかりとした対応・連携を学校には指示していきたいと思っております。

○池頭俊教育委員

不登校傾向の小学校9人の内訳、特に低学年、小学校3年ぐらいまでが、居るのか居ないのかを教えてください。

○西和佳子指導主事

はい、正確な数は把握しておりません。ただ、この子たちの中で、もう既に適応指導教室の方に繋がっている子ども達もおります。

○中島栄治教育長

心配されているのは、例えば一年生で居たりするのかな？

○小林信一指導主事

不登校傾向は、数字しか上がってこないのわからないです。不登校になると名前が上がってきますが。不登校傾向はそこまで把握できていません。

○中島栄治教育長

把握をして、報告できるように準備をしてください。特に低学年の子ども、もしも新入生が一番最初から不登校傾向だったら、しっかり手を打ちたいと思います。改めての調査報告をお願いします。その他ありませんか。

では、第14回九州地区市町村教育委員会研修大会の開催についてお願いします。

○歌野雅文課長補佐

資料の6ページをお開きください。教育委員の皆様には日程調整のお願いです。8月3日、4日に第14回の九州地区市町村教育委員会研修大会が佐賀市で行われます。宿泊の研修となります。教育委員の皆様全員にご参加いただくとうところをお願いしたいと思っておりますので、日程の調整をお願いします。以上です。

○中島栄治教育長

その他、何か報告はありませんか。

それでは以上で令和5年度第2回教育委員会議、5月定例会を閉じます。

お疲れ様でした。

～ 午後2時45分 閉会 ～